

2026年4月14日

各位

会社名 JMACS株式会社  
代表者名 代表取締役社長 植村 剛嗣  
(コード：5817 東証スタンダード市場)  
問合せ先 専務取締役 植村 瑠美  
(TEL. 0795-46-1697)

### 2026年2月期通期業績予想と実績との差異及び剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、2026年1月14日に公表いたしました2026年2月期（2025年3月1日～2026年2月28日）の通期業績予想と本日公表の同実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、2026年4月14日開催の取締役会において、2026年5月27日に開催予定の第62期定時株主総会に付議する「剰余金処分の件」について下記の通り決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2026年2月期業績予想と実績との差異について

##### (1) 2026年2月期通期業績予想と実績との差異（2025年3月1日～2026年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 5,850	百万円 308	百万円 354	百万円 244	円 銭 43.37
実績 (B)	6,028	501	543	400	71.19
増減額 (B-A)	178	193	189	156	
増減率 (%)	3.0%	62.9%	53.6%	64.1%	
(ご参考) 前期実績 (2025年2月期)	5,200	67	112	116	23.40

(2) 2026年2月期業績差異の理由

第4四半期において、懸念しておりました原材料供給は、取引先各社との協力により、製造、販売への影響を最小限に抑えることができました。また、注力していたプラント案件向けの販売が引き続き好調に進んだこと、高付加価値製品の販売が堅調に推移したこと、工場の製造効率化が進んだことから、利益率改善により、営業利益、経常利益、当期純利益が前回の予想を上回りました。

(注) 業績の詳細につきましては、本日公表の「2026年2月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」をご参照ください。

2. 剰余金の配当(増配)について

(1) 2026年2月期配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2026年1月14日公表)	前期実績 (2025年2月期)
基準日	2026年2月28日	同左	2025年2月28日
1株当たり配当金	15円00銭	10円00銭	10円00銭
配当金総額	84百万円	—	56百万円
効力発生日	2026年5月28日	—	2025年5月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社の利益配分につきましては、企業体質の強化と将来の事業展開のための内部留保の充実に努めるとともに、安定配当を継続することを基本方針としております。

この方針を前提に、直近の業績推移、本日公表の2026年2月期通期業績、2027年2月期の通期業績予想を踏まえ、2026年4月14日開催の取締役会において、剰余金の配当金額を上記の通り、変更する旨を決議いたしました。

なお、期末配当につきましては、2026年5月27日開催予定の第62期定時株主総会に付議する予定であります。

(注) 本資料に記載されている配当予想につきましては、本資料の発表現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の配当は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上